

iPVAJ(元PVAJ学生隊) 活動年表

隊名	年	月	日	期間	参加人数	訪問ルート	活動内容	支援物資	特記
0次隊	2010	8	31	6日間	2人	バンコク→ プレアビヒ ア	現地調査		森田会長同伴
2011年2月4日～2月7日までの4日間最後の武力紛争									
2008年7月に始まった武力紛争は2011年2月の緊急ASEAN会議でインドネシア外相の仲介が決定、停戦へ									
1次隊	2011	2	2	10日間	12人	バンコク→ プレアビヒ	現地活動できず	古着（タイで収集）	紛争中に現地訪問 途中で旅行社変更等派遣の失敗
2次隊	2011	9	1	12日間	17人	バンコク→ シェムリア	初めて現地活動 住民生活調査の	日本からのお土産	1次派遣失敗を経験した学生の活躍 経産省浅野氏と合流
3次隊	2012	2	8	13日間	21人	バンコク→ シェムリア アップ→ブレアビヒア →バンコク →カセサート大学訪問	小学校訪問・農業調査・そうらん節等文化交流	写生用具（ぺんてる）大平紙業（画用紙）緑の募金（国土緑化機構）（以降継続）	本格的な小学校訪問・藩英仁先生（日本大学生物資源科学部教授）同行で農業調査
4次隊	2012	8	24	14日間	16人	バンコク→ シェムリア アップ→ブノンペン→ バンコク	住民生活調査・ 小学校訪問・孤児院訪問・地域の地図作成	ぺんてる・食玩	宿舎の問題 食玩を集める運動成功
5次隊	2013	2	8	13日間	24人	ホーチミン →トラタン村 →ブノンペン→シェムリアアップ →ブレアビヒア→ホーチミン	トラタン村（ベトナム）の正月行事参加・写生大会・音楽活動・住民生活調査	写生用具・画用紙・古着・リコーダー	宿舎 バンコクを経由せず ベトナム→カンボジアコース
6次隊	2013	8	27	18日間	21人	バンコク→ アユタヤ→ 大賀農園→ シェムリア アップ→ブレアビヒア →バンコク	写生大会・音楽会（学生によるリコーダー演奏等）・住民生活調査・植林事業	日本大学、東洋大学等で不要になったリコーダー等収集・ぺんてる写生用品・古着	西バライ周辺での植林活動（内戦からの復興運動への協力） 地域との密接な関係構築
7次隊	2014	2	6	15日間	20人	バンコク→ シェムリア アップ→ブレアビヒア →シェムリア アップ→バンコク	写生大会・住民生活調査・日本文化披露・植林活動	運動会の実施	エコパーク（法人がカンボジア政府から貸与を受けた土地）の開発開始日本人学生の怪我（運動会）
8次隊	2014	3	12	8日間	8人	バンコク→ シェムリア アップ→ブ	小学校訪問・日本の学校との直接対話・エコ	渋谷幕張高校協賛私学協会協賛	緑の募金（国土緑化機構）の本格支援
共同通信報道（全国の地方紙で学生隊の活動を一斉報道）2014年4月19日～5月15日									
8次隊						バンコク→		カンボジアからの参	植樹祭

追加 特別	2014	6	5	5日間	4人	シェムリ アップ→バ	植樹祭参加 加要請	臨時に部隊編成カンボジア・タ イ両軍のプレアビヒアからの撤	
読売新聞夕刊での報道（プレアビヒア紹介記事）2014年7月14日									
9次隊	2014	8	25	15日間	24人	バンコク→ アユタヤ→ シェムリ アップ→ブ レアビヒア →バンコク	写生大会・住民 生活調査・マー ケット調査・植 林・除草・樹木 成長調査・ フォーチュン クッキー撮影・ タペストリー作 成	べんてる・学生が収 集した物品・古着	支援物資調達・活動内容等の安 定した活動 活動の充実 地域住民・現地学校との安定し た関係の構築
JICA表彰「団体奨励賞」受賞 2015年2月8日									
10次隊	2015	2	26	15	26人	バンコク→ シェムリ アップ→ブ レアビヒア →シェムリ アップ→ト ンレサップ 湖→バンコ ク	写生大会・住民 生活調査・運動 会・タペスト リー・森林およ び環境教育・文 化交流	日本大学、東洋大学 等で不要になったリ コーダー等収集・ペ んてる写生用品・古 着	ソメット家でパーティー アプサラ機構（カンボジアの文 化遺産保護の中心組織）の全面 支援
11次隊	2015	8	27	15	21人	バンコク→ シェムリ アップ→ブ レアビヒア →スリン→ バンコク→ アユタヤ	写生大会・住民 生活調査・運動 会・タペスト リー・森林およ び環境教育・文 化交流・音楽 会・シャンプレー 活動	支援企業一覧参照支 援者による電子ピア ノ寄贈	電子ピアノ寄贈をもとに音楽会 の開催 スリン訪問
12次隊	2016	2	6	16	33人	バンコク→ ホーチミン →トラタン 村→メコン 川ツア→ プロンペン →シェムリ アップ→ブ レアビヒア →スリン→ バンコク	写生大会・住民 生活調査・音楽 交流・タペスト リー・森林およ び環境教育・文 化交流・シャン プレー活動・環境 教育（クリーン 活動）	支援企業一覧参照	長距離移動 トラタン村ホームステイ スリン訪問
13次隊	2016	7	22	11	8人	聾啞青年による訪問（日本大学法学部の聾啞学生学生と特別支援学校の同窓生たち）			
14次隊	2016	8	26	15	日本学生 24人 交流生 8人	バンコク→ シェムリ アップ→ブ レアビヒア →バンコク →プーケッ ト	国際交流・写生 大会・住民生活 調査・音楽交 流・森林および 環境教育（ク リーン活動）・ 文化交流	支援企業一覧参照	三菱UFJ国際財団からの支援 (ベトナム・カンボジア青年の 参加) 愛地球博記念事業資金 （算数教 育教材開発・地域リーダー養成 活動）

15次隊	2017	2	7	15	19人	バンコク→シェムリアップ→プレアビヒア→スリン→アユタヤ→サタヒップ→バンコク	写生大会・住民生活調査・音楽交流・植樹活動・文化交流・シャンプー活動・地域の関係者へ日本食（カレー）提供	支援企業一覧参照	愛地球博記念事業資金 （算数教育教材開発・地域リーダー養成活動）
16次隊	2017	8	26	15	23人	バンコク→プノンペン→シェムリアップ→プレアビヒア→シェムリアップ→バンコク	写生大会・住民生活調査・音楽交流・植樹活動・文化交流・シャンプー活動・住民生活体験	支援企業一覧参照	N連 （「日本NGO連携無償資金協力」・外務省からの直接支援金）から声がかかる 活動の方向転換の必要性が発生

PVAJ本体の活動転換（水資源を中心とした地域開発へ特化）

17次隊	2018	2	8	16	16人	ホーチミン→シェムリアップ→プレアビヒア→シェムリアップ→プノンペン→チマラク村→プノンペン→ホーチミン	プレアビヒアでの通常活動 チマラク村の学校訪問・文化交流・スポーツ大会	支援企業一覧参照	ベトナム経由でケップとプレアビヒア両方を訪問 チマラク村を初めて訪問（Prak家の協力） キリングフィールド・トゥールスレン収容所・ホーチミン戦争跡博物館の3ヶ所を訪問
------	------	---	---	----	-----	------------------------------------------------------	----------------------------------------	----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------

学生隊の活動拠点を転換（カンボジア南部のチマラク村へ活動拠点の変更）

18次隊	2018	8	24	16日間	22人	バンコク→プノンペン→チマラク→プノンペン→クラチエ→スタントレン→コーンバペン→パクセ→ダナン・ホイアン→バンコク	チマラク村の学校訪問・音楽交流・写生大会・修学旅行実施	支援企業一覧参照	修学旅行企画（学生隊OGOBの寄付金）=不人気 4カ国を訪問（カンボジア・タイ・ベトナム・ラオス）
------	------	---	----	------	-----	------------------------------------------------------------	-----------------------------	----------	-------------------------------------------------------------

19次隊	2019	2	6	14日間	16人	バンコク→シェムリアップ→ブレアビヒア→クラチエ→モンドルキリ→プロンペン→チマラク→ブノンペン→バンコク	プレアビヒアで通常活動 チマラク村での活動	支援企業一覧参照	バンコク経由でケップとブレアビヒアを訪問 ファンシヨンショ企画 (ZOZO関係者の協力)
20次隊	2019	8	28	16日間	24人	バンコク→シェムリアップ→ブノンペン→チマラク→ホーチミン→ダナン→バンコク	チマラク村の学校訪問・音楽交流・写生大会・修学旅行実施	支援企業一覧参照	修学旅行企画

2020年1月コロナウィルス国内感染者確認

コロナ禍による学生隊活動の休止(21次隊計画中に派遣断念)

10年間合計22回の学生隊派遣の後、4年間の活動の休止

活動復活のため調査隊派遣計画開始 (2023年3月2023年9月学生隊同窓会開催)

調査隊	2024	1	25	6日間	5人	バンコク→シェムリアップ→コンポントム→ブレアビヒア→シェムリアップ→バンコク	音楽交流・スラエム村訪問	教育実践研究会	コンポントム州小学校初訪問 ブレアビヒア州開発担当者と今後を協議
-----	------	---	----	-----	----	-----------------------------------------	--------------	---------	-------------------------------------

2024年一般社団法人iPVAJ設立

21次隊	2024	8	26	8日間	12人	バンコク→シェムリアップ→ブレアビヒア→コーケー→シェムリアップ→バンコク	音楽交流・絵画教室	教育実践研究会 フットマーク社 ペんてる	ブレアビヒア州スラエム村の小学校訪問して、絵画教室・音楽交流の実施 農家訪問
22次隊	2025	2	22	11日間	19人	バンコク→プロンペン→タケオ州チマラク村→プロンペン→ツバコ村→シェムリアップ→バンコク	音楽交流・チマラク村	教育実践研究会 フットマーク社 ペんてる	タケオ州チマラク村の二つの学校を訪問し、絵画教室と音楽交流を実施、最終日に2校の児童生徒を集めてミニコンサート及びカレーパーティーを実施

2025年5月に発生したカンボジアとタイ間の紛争により23次隊派遣見送り・国内活動へ変更

国内活動	2025	3～8			東京都 千葉県 埼玉県	東村山市 松戸市 所沢市	各市教育委員会 教育実践研究会 フットマーク社 東京ビジネスモーター	三市教育委員会の呼び掛けにより多くの児童生徒の協力で鍵盤ハーモニカ収集活動とカンボジア教育省への寄贈
------	------	-----	--	--	-------------------	--------------------	---------------------------------------------	----------------------------------------------------